

横浜市野島青少年研修センター 令和5年度事業報告

1 体験活動を支援する事業

令和5年度はコロナ禍が明け7月からコロナ前と同じ1日5団体の受入れが可能となり、夏休み以降の利用団体も回復傾向にありましたが、下半期はビジターホール(正面入口)の天井工事で屋上およびベランダの防水工事も予定され、再び利用制限が伴う運営となりました。そのような状況においても利用団体が安全に充実した活動が行えるよう、代替え活動の提案や当日の活動サポート、新たな避難経路の確保と避難誘導訓練に努めました。そのかいもあり、利用団体からはご理解をいただくことができ、年間を通して満足度98.4%という高い評価を得ることができました。

次年度は、施設近隣での大型バスの乗降が禁止になった影響で小中学校の宿泊体験学習利用が20校以上減少しています。再度、市内小中学校に利用促進のプロモーションを行うとともに、一般団体の新規利用獲得にも力を入れていきたいと思えます。

【開館日数・利用状況】

年度	開館日数	利用可能日数	利用日数	宿泊		日帰り		合計		稼働率
				団体	人数	団体	人数	団体	人数	
R 5	353日	325日	253日	301件	15,492人	173件	6,224人	474件	21,716人	77.8%
R 4	359日	331日	230日	217件	12,116人	157件	5,195人	374件	17,311人	69.5%
H30	359日	331日	277日	466件	21,618人	349件	15,359人	815件	36,977人	83.7%

※H30年度はコロナの影響を受けていない年度となり、利用回復傾向を見るための指標としています。

2 青少年を支える人材を育成する事業

青少年指導者・育成者を対象とした人材育成研修では、施設の特性を生かし「キャンドルファイア研修会」を実施しました。参加者には青少年団体の引率者や学校教員、青少年施設職員など実践者が多く集まり、プログラムの組み立て方から指導方法などを体験しながら学んでいました。そのため、参加者アンケートでは高い理解度・満足度が得られ、また参加者全員から「すぐに実践してみたい」というコメントがあり、活動意欲を高めることができたと感じます。

今後も研修センターの特性を活かした体験的に学ぶ機会を提供していきたいと思えます。

3 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

体験プログラムの提供では、チーム力を育むことを目的とした「イカダ作り体験」が人気です。ロープと板だけを使い仲間と協力してイカダを作り上げ、実際に海に浮かべて大海原に向かうドキドキ感、達成感が参加する青少年の気持ちを高め心の成長を促しています。

困難を抱える青少年を対象とした活動の支援では、障がいのある児童・生徒を対象とした「のじまクリスマスキャンプ(実行委員会共催)」が4年ぶりに開催されました。また、投稿状態にある児童生徒を対象とした「ハートフル宿泊体験(教育委員会共催)」も開催され、不登校で経験できなかった宿泊体験を楽しむ多くの児童生徒の姿がありました。

どちらの事業も大学生ボランティアが活動サポーターとして活躍し参加者の充実した活動に貢献していました。同時に参加した学生ボランティアにとっても大きな学びを得た機会になったようです。このように、参加者、支援者ともに育つ機会を研修センターの事業を通じて提供していきたいと感じます。そのためにも多様な団体と連携・協働を図り、研修センターだけでは提供できない体験の機会を出来るだけ多くの青少年に届けていきたいと考えています。

《目標設定時公表項目》 横浜市野島青少年研修センター

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	利用者の安全と活動目的に配慮したサポートができるよう、支援体制や施設・設備の充実を図ります。 研修センターでの活動や体験活動に役立つ情報を、動画等を活用し、SNSで発信します。	① 利用者の安全性、利便性を高めるため、オンラインを含めた事前相談やコーディネートの実施。 ② HPでの施設利用や体験活動等に必要な情報の発信の拡充(野島や体験プログラムに関する動画等)
業務運営	新型コロナで大幅に減少した体験プログラムや教室事業の回復に努めると共に、青少年の成長や連続した学びにつなげるため多様な体験活動を提供します。また、事業や体験プログラムを通じて、青少年ボランティアや市民ボランティア、市民活動団体を積極的に受け入れることで地域人材の育成に努めます。	① 施設利用者数：18,580人 (2022年度実績：約16,800人) ② 体験プログラム参加者数：21,850人以上 (2022年度実績：約10,250人) ③ 体験キャンプ・教室参加者数：200人以上 (2022年度実績：約150人) ④ 事業および体験プログラムに参加したボランティアや市民活動団体の人数：延べ80人以上 (2022年度実績：延べ約140人)
職員育成	安全な施設管理、質の高い体験活動を目指し、各種研修の機会を設け、職員のスキルアップを図ります。	① 防災・避難誘導訓練実施：2回以上 ② 救急法(AED等)の研修：1回以上 ③ 専門研修(オンライン含)へ各職員2回以上参加
財務	新型コロナで大幅減少した体験プログラムの回復努力による事業収入増。 事業における協賛団体の獲得	① 事業収入423万円 (2022年度実績：270万円) ② 団体や企業からの協賛件数：2企業以上 (2022年度実績：1件)

《実績評価時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値	実績値	目標との差異	今後の取組(改善計画)
利用者サービス	利用者の安全と活動目的に配慮したサポートができるよう、支援体制や施設・設備の充実を図ります。 研修センターでの活動や体験活動に役立つ情報を、動画等を活用し、SNSで発信します。	① 利用者の安全性、利便性を高めるため、オンラインを含めた事前相談やコーディネートの実施。 ② HPでの施設利用や体験活動等に必要な情報の発信の拡充(野島や体験プログラムに関する動画等)	① オンライン含む事前打合せ対応：257団体 ② 体験プログラム一覧の更新、外部情報サイトの活用	① 昨年度 173団体 ② 概ね達成	① オンライン化の推進、 ② 電子マネーの導入、 ③ ホームページのリニューアル
業務運営	新型コロナで大幅に減少した体験プログラムや教室事業の回復に努めると共に、青少年の成長や連続した学びにつなげるため多様な体験活動を提供します。また、事業や体験プログラムを通じて、青少年ボランティアや市民ボランティア、市民活動団体を積極的に受け入れることで地域人材の育成に努めます。	① 施設利用者数：18,580人 (2022年度実績：約16,800人) ② プログラム体験数：21,850人以上 (2022年度実績：約10,250人) ③ キャンプ・教室参加者数：200人以上 (2022年度実績：約150人) ④ 事業に関わったボランティアの人数：延べ80人以上 (2022年度実績：延べ約140人)	① 21,716人 うち宿泊利用者 15,492人 ② 15,141人 ③ 599人 ④ 116人	① +3,136人 ② -6,709人 ③ +399人 ④ +36人	① 新規利用団体の獲得(保育園や幼稚園、Int'l等) ② プログラム一覧の改善、一般利用者への提供促進 ③ 連携・協働事業の推進 ④ 広報・募集方法の改善、
職員育成	安全な施設管理、質の高い体験活動を目指し、各種研修の機会を設け職員のスキルアップを図ります。	① 防災・避難誘導訓練実施：2回以上 ② 救急法(AED等)の研修：1回以上 ③ 専門研修(オンライン含)へ各職員2回以上参加	① 9月12日実施 2月13日実施 ② 10月13日実施 ③ 全職員実施済み	① 達成 ② 達成 ③ 達成	① ② ③ ともに次年度以降も継続
財務	新型コロナで大幅に減少した体験プログラムの回復努力による事業収入増 事業における協賛団体の獲得	① 事業収入423万円 (2022年度実績：270万円) ② 団体や企業からの協賛件数：2企業以上(2022年度実績：1件)	① 372万円 達成率81% ② 2件 ・ジョンソン(株) ・(一財)安振会	① -51万円 ② 達成	① 事業参加費の見直し ② 企業等への事業案内広報

主な事業項目の自己評価

項 目	自己評価
施設・設備貸出業務	<p>コロナ禍が明け利用制限も緩和され、地域の青少年団体をはじめ、市内小中学校、特別支援学校、不登校児童生徒支援機関、寄り添い型支援事業所など様々な青少年を育む団体・機関の利用が再開しています。しかし、2023年度から近隣における大型バスの乗降が禁止となり、その影響は2024年度の学校宿泊体験学習の利用予約が20校ほど減少しました。交通の不便さをカバーするためにも、手続きや活動中の利便性や支援体制を向上させることが必要だと感じています。また、近年実施していなかった市内小中学校への体験学習誘致のプロモーションも再開したいと思います。</p> <p>一方、学校宿泊体験の利用に頼らない運営も視野に入れ、特に閑散期における高校や大学、企業の利用誘致を展開していきたいと考えています。</p> <p>利用者アンケートでは職員の対応や施設に対して高評価をいただいています。引き続き、利用者目線の丁寧な対応を心がけていきたいと思っています。</p>
利用促進事業	<p>施設の空き情報や事業(イベント)に関しては、SNSやホームページによって情報を得る利用者が多いため情報の整理やホームページの改善を図っていくことが必要だと感じています。また、新規利用者獲得に向けたプロモーションにおいては、①SNSを活用した施設周PR、②ホームページによる具体的な情報提供、③下見や打合せによる模擬利用体験、といったように各ツールの特徴を活かして、段階的なプロモーションを計画的に進めていきたいと考えています。</p>
体験プログラムの調査研究	<p>例年は体験プログラムの事後アンケートによるニーズ調査を行い、ニーズによるプログラムの改善に努めてきました。しかし、今年度からは「研究」に重点をおき、研修センターで行われているプログラムの成果や効果、意義などを広く発信し、青少年の体験活動を促進する一助となる研究成果を発信しようとして取り組みました。調査が計画的に進まなかったこともあり、今回は研修センターが実施した異年齢におけるキャンプの成果・効果、青少年の変化などを分析・検証しましたが、他のキャンプとの比較など多角的な視点での検証まで至っていません。次年度は検証成果が地域の青少年活動の一助となる内容になるよう計画的に進めていきたいと思っています。</p>
青少年指導者育成者研修	<p>キャンドルファイア研修会に関しては、研修センターの特徴を活用した研修内容であること、そして、参加者自身が楽しさを実感しながら実践に活かせる内容を体験的に学べたことが、理解度や満足度を高めた要因だと考えます。</p> <p>プログラム体験会に関しては、毎年参加者が少ないことから展開方法を改善する必要があると考えています。野外プログラムだけでなく雨天プログラム(クラフト)等も含めて体験してもらうなどの工夫や、施設利用予定者中心の募集ではなく新規利用者獲得にも繋がるようなプロモーションを兼ねた体験会の展開も検討していきたいと思っています。</p> <p>今後は、宿泊型の研修会や体験会を開催するなど、施設機能と特性を活用した企画も考えていきたいと思っています。</p>
ボランティアの養成 地域人材の育成	<p>ボランティア養成においては、青少年ボランティアをキャンプ等の事業に導入することで参加者である児童の活動意欲や楽しさを向上させるとともに、青年ボランティア自身の成長の機会にもなっています。各事業に参加者と年齢が近い青少年ボランティア関わることで、参加者の安心感や活動の楽しさを高めているように感じます。</p> <p>地域人材の育成に関しては、地域団体と連携を図り事業展開を進めたことで、団体と青少年が共に活動する機会を提供できており、関わる大人にとっても楽しさややりがいを感じる場になっており、研修センター事業へ協力してくれる方々も増えてきています。</p>

<p>体験プログラムの提供</p>	<p>研修センターが提供する屋外プログラムに関しては、周辺の環境を活かした活動になっており、また「協力」「協働」「承認」など集団活動における成長の要素が含まれており、効果的なプログラムとなっていると感じます。一方、屋内プログラムは、クラフト制作など個人で行う活動が多いため集団（グループ）でも活動が可能なプログラムの開発や既存プログラムの改善を図っていきたく感じています。集団宿泊施設における効果的プログラムが提供できるよう今後も努めていきたく思います。</p>
<p>地域資源との協働事業の実施</p>	<p>4年ぶりに自然環境保全や自然体験活動を推進する団体が集まり環境保全啓発イベント「金澤水の日」の再開や、金沢区の「子ども食堂すくすく」と新規に協働事業を展開するなど協働事業が増えつつあります。また、次年度開催に向け「ヤングケアラーフェスティバル実行員会」との連携も進んでいます。センター職員だけで事業展開するには限界があるため、多様な団体と連携・協働を図りながら多様な青少年育成事業の展開を広げていきたく思います。新たな団体等とのつながりが研修センターの新しい活用方法へと繋がっていくことにも期待したいです。</p>
<p>体験教室の実施</p>	<p>様々な体験活動の機会を提供できていると感じています。全体的に自然体験（アウトドア）の事業が多くなっているため、研修センターの施設機能（厨房や研修室）を活用した体験事業の展開も進めていきたく考えています。また、センター主催の宿泊体験教室（キャンプ）はセンター職員が企画から運営まで熟しているため、できる限り地域団体との協働を図り、多角的な視点や考え、専門性を取り入れながら展開できるよう努めていきたく考えています。</p>
<p>自然環境保全事業の実施</p>	<p>長年、継続している事業であり、研修センターを運営するよこはまユースの地域貢献活動として大きな意味を持つ事業のひとつになっています。海をつくる会との協働事業ですが、より多くの団体にも関わりを持ってもらえるよう地域の団体にも積極的に声かけを行い、横浜で唯一残る自然海浜の保全活動を広めていきたく思います。</p>
<p>困難を抱える青少年のための体験活動の支援</p>	<p>「すべての青少年」を対象とする“よこはまユース”にとって、多様な背景や困難を抱える子どもにも同じように様々な体験機会を提供していくことは重要だと考えます。また、子どもたちが抱える状況を理解し、それぞれに合った活動（挑戦の機会など）をコーディネートしていけるのも“よこはまユース”だからこそだと感じています。また、関係団体と協働して事業展開していくことで、職員だけではアプローチが難しい青少年にも多様な体験機会を届けることができている。このような取り組みと事業の成果・効果を広く市民にも発信していきたく考えています。</p>
<p>地域交流事業</p>	<p>野島町内会、乙舳町内会、野島公園管理事務所の代表者が集まり、定期的に地域情報の交換や共有を行う機会は、施設運営の理解や地域協力を得るためにも重要な取組みとなっています。また、野島地域の方々の体操教室や合唱教室などの活動を積極的に支援することで、研修センター職員と地域住民との顔の見える関係も生まれ、信頼性の向上につながっていると感じます。今後も互いに協力し合える関係性を大切にしたいと思っています。</p>

A-あ 青少年活動を支援する事業

事業名	実施日	回数	実績	備考
施設・設備貸出事業				
宿泊利用団体受入れ	通年		301 団体 15,492 人	
日帰り利用団体受入れ	通年		173 団体 6,224 人	
一般団体抽選会	毎月第2日曜日	12回	78 団体	全て非公開
職員の研修参加				
防災訓練 (AED 講習含む)	9/12、2/13	2回	全員	研修センター主催
青少年理解研修	6/13、28、7/12 ほか	7回	2人	青少年育成センター
自然体験活動指導者セミナー	10/28-29	1回	1人	県立青少年センター
ユースワーカー養成講座	9/9-10	1回	1人	ユースワーカー協議会
人権研修	1/12、19	2回	全員	法人職員研修
青少年相談員研修	1/18	1回	1人	国立青少年教育振興機構
①事前の活動相談および活動コーディネート				
利用相談業務 団体事前打合せ会	毎月第1～3土曜日		162 団体	下見含む
学校体験学習事前打合せ会	通年		95校	下見含む
②利用者への物品販売				
物品販売	通年			スリッパ、洗剤、歯ブラシ
③体験活動に役立つ情報の発信				
ライフジャケットの装着方法動画	通年			HPで配信
いかだ作り体験の手順動画	通年			HPで配信
気象データ観測や潮見表の配信	通年			HPで配信
体験プログラム一覧の作成	通年			希望団体へ随時送信
④利便性の向上				
入所案内動画の作成・配信	通年			HPで動画配信
避難経路案内動画の作成・配信	通年			HPで動画配信
オンライン打合せの実施	随時			
専門家による厨房改善プロジェクト	2月			調理器具の入替、団体提供レシピの開発 ほか
利用促進事業				
SNS、チラシ等による広報	通年	随時	42回投稿	
少人数向け宿泊事業	8月	5日間	6組71人	
夏期利用案内チラシの配布	5月	1回	市内150か所	
利用者ニーズ調査				
利用者アンケートの実施	通年	243件	回収239件	回収率96%
施設工事に伴う利用制限の案内および利用方法の改善				
ビジターホール天井工事に伴う正面玄関およびビジターホール内の利用禁止により活動が制限されたため、駐車場を活用したファイア活動や室内LEDキャンドルなど、様々な代替え活動を提供。				

A-お 青少年育成に活用できる活動資源の調査

体験プログラムの調査研究	
2023年度実施の自然体験教室における意見例交流事業の成果・効果について検証を行った。 参加者アンケートの分析や担当職員及びボランティアへのヒヤリングを実施しレポートを作成。	

B-い 青少年を支える人材を育成する事業

事業名	実施日	回数	参加者数	備考
青少年指導者育成者研修				
キャンドルファイア研修会	4/29	1回	31人	学校レクセミナー協力
プログラム体験会	4/22、5/20	2回	11人	
ボランティアの養成				
青少年ボランティアの活動受入	通年	6回	42人	学生ボランティアほか
事業等を通じた地域人材の育成				
市民団体等の活動コーディネート	通年	-	12団体	金沢水の日ほか
地域ボランティア(大人)の受入	通年	7回	23人	講師含む

C-う すべての青少年を育むための多様な体験事業

事業名	実施日	回数	参加費(1人)	参加者数	備考
■体験プログラムの提供					
①自然体験プログラム					
干潟観察	通年	21件	200円	1,584人	
カヌー体験	通年	0件	2,000円	0人	
いかだ作り体験	通年	17件	1,000円	981人	
カニ釣り	通年	10件	100円	614人	
②環境学習プログラム					
ビーチコーミング	通年	8件	200円	738人	
ちりめんモンスターを探せ	通年	4件	500円	389人	
③環境学習プログラム					
のじたまくん作り	通年	3件	200円	140人	
化石レプリカ	通年	4件	500円	143人	
バードコール	通年	10件	300円	579人	
ビーチグラス	通年	8件	800円	337人	
手作りプラネタリウム	通年	3件	100円	579人	
④レクリエーション					
キャンドルファイア	通年	85件	無料	6,747人	
野島公園フォトラリー	通年	37件	無料	2,825人	
⑤出張プログラムの提供					
寄り添い事業所への調査	2月～3月	3ヶ所			鶴見区、泉区、港南区の生活支援事業支所
■地域資源との協働事業の実施					
地域団体や企業等との連携	5/20～21 8/21～22 9/17	3団体			国際ロータリークラブ 青年リーダー研修会 金沢子ども食堂すくすく宿泊体験 金澤水の日(環境保全イベント)
学校・青少年団体等との連携	8/21～22 7/17 8/19	3団体			横浜市青少年相談センター宿泊体験 よこはまこどもマリンスクール(協賛事業) 金沢区青少年指導員主催ジュニアサマー活動支援
■体験教室の実施					
①自然体験教室					
カヌー体験教室	5/13(荒天中止)、9/9	1回	2,000円	19人	金沢カヌークラブ 協力
チャレンジ教室	7/23、10/1	2回	2,000円	26人	B S 100 団協力
②創作教室					
草木染め教室	6/24	1回	1,500円	12人	野島町内会協力
陶芸教室	3/20	1回	2,500円	22人	
③宿泊体験					
カヌーキャンプ	2/5	1回	8,000円	23人	金沢カヌークラブ 協力
ワイルドキャンプ	3/5	1回	8,000円	28人	
■自然環境保全事業					
オールクリーン野島ビーチ	6/17、9/30、10/28	3回	無料	78人	3/23 雨天中止
平潟湾クリーンアップへの参加	11/12	1回	-	2人	職員が参加
■困難を抱える青少年のための体験活動支援					
①不登校児童生徒の宿泊体験					
ハートフルスペース宿泊体験	9/14-15	1回	3,000円	86人	市教委共催
②障がいのある児童・生徒の宿泊体験の実施					
野島クリスマスキャンプ オートキャンプ	11/4(日帰り)	1回	1,000円	95人	実行委員会共催
③寄り添い型生活支援事業とつながる児童生徒の宿泊体験					
寄り添い事業所の活動支援	9/16-17、2/23-24	通年	-	4事業所	
④外国に繋がる児童生徒の宿泊体験					
オルタボイスキャンプ	11/11-12	1回	-	52人	多文化共生協働ネット

事業名	実施日	回数	参加費(1人)	参加者数	高齢者体操教室
■地域交流事業					
①地域住民と連携した事業					
コグニサイズ	通年	24回	-	839人	高齢者体操教室
童謡の会活動支援	通年	19回	-	285人	高齢者コース教室
②地域住民との情報交換会					
地域連携会議	6/10、11/25	2回	-	12人	野島、乙舩、公園
③地域やNPO団体と連携した防災への取り組み					
野島防災訓練への参加	10/16	1回	-	2人	職員の参加
防災デイキャンプ協力	10/29	1回	-	20人	金沢区災害ボランティア主催
てんでんこ競争(津波避難訓練)	1/7	1回	-	36人	金沢区主催
④地域交流イベント					
のじまオープンデー	2/25	1回	無料	43人	野島町内会連携
金沢シサイト地区もちつき大会	3/24	1回	無料	59人	金沢青指シサイト地区連携

(1) 保守管理業務

ア 建築物の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	点検実績
外部仕上げ	外壁、屋根、地面など	日常点検	毎日実施
内部仕上げ	壁面、天井、床など	日常点検	毎日実施

※点検内容：仕上げ材の浮き、ひび割れ、はがれ、かびの発生、美観の維持

イ 建築設備の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	協定書回数・頻度	点検実績	
空気調和 関連設備	空気調和機	定期 点検	月1回以上	1 2回	
	全熱交換機			1 2回	
	パッケージ型空調機			1 2回	
	ヒートポンプエアコン			1 2回	
	ファンコイルユニット			1 2回	
	空調換気扇			1 2回	
	その他ポンプ類			随時点検	
	冷却塔			使用期間中の6回	
	冷温水・冷却水ポンプ			11回	
	送・排風機			12回	
電気関連設備	受変電設備	定期 点検	週1回以上	毎週実施	
	配線設備（幹線・分電盤等）				
	負荷設備（制御盤・電動機等）				
	負荷設備（照明・コンセント等）				
	配線通信線路				
	構内交換設備				
	外灯設備				
	自家発電設備				
給排水衛生設備	受水槽・高置水槽	定期 点検	月1回以上	1 2回	
	揚水ポンプ・加圧給水装置			1 2回	
	給湯器・貯湯槽・熱交換器			1 2回	
	衛生器具類			1 2回	
その他の 設備管理	ガス設備	定期 点検	月1回以上	1 2回	
	消防設備			1 2回	
	自家用電気工作物			1 2回	
	中央監視装置			年2回以上	2回 5/29、11/2
	濾過装置			年4回以上	4回 6/28、9/5、12/8、3/15
	エレベータ設備			月1回以上	1 2回
	自動ドア設備			年3回以上	3回 5/16、9/7、1/11
環境衛生管理	空気環境測定	定期 点検	年6回以上	6回 5/11、7/10、9/8、 11/9、1/9、3/8	
	排ガス測定			年2回以上	2回 5/2、11/13

	水質検査	年2回以上	2回 7/5、1/16
	簡易専用水道検査	年1回以上	1回 8/4
	ねずみ・衛生害虫駆除	年2回以上	3回 6/27、9/12、3/6
	ダニ及び害虫駆除	年1回以上	2回 9/12、3/6
	受水槽清掃	年1回以上	1回 7/6
	雑排水槽清掃	年2回以上	2回 4/4、10/3
	汚水槽清掃	年2回以上	2回 4/4、10/3
	浴槽レジオネラ菌属検査	年2回以上	2回 8/17、3/28

ウ 備品等の保守管理

項目	協定の内容	実績
備品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施
消耗品の管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施

(2) 環境維持管理業務

ア 清掃業務

項目	対象・範囲	協定書の回数	実績
日常清掃業務	館内	1日2回以上 (場所による)	毎日2回以上実施
	公園及び側道	1日1回以上	毎日1回以上実施
定期清掃業務	床清掃(洗浄・ワックス清掃等)	年6回以上	6回
その他の清掃業務	カーペット清掃	年1回以上	1回 3/5
	窓枠・窓ガラス清掃	年4回以上	4回 6/5、9/12、12/4、3/5
	網戸清掃	年1回	1回 11/7
	厨房ステンレス及びタイル壁面清掃	年1回以上	1回 11/7
	照明器具及び給排気口清掃	年1回以上	1回 5/10、9/12
	ブラインド清掃	年1回以上	1回 9/12
	厨房ガラスフィルター清掃	年1回以上	4回 5/10、8/29、11/7、 3/5

イ 保安警備業務

項目	対象・範囲	協定の内容	実績
有人警備	建物及び敷地内(9:00~17:00)	研修センター内の秩序を維持し、火災等の災害や盗難、破壊等の犯罪の発生を警戒、防止し、来所者の安全をはかり、財産の保全をはかる。	開館日に実施
宿直警備	宿直日(17:00~翌9:00)		宿泊利用日に実施
機械警備	非宿直日(17:00~翌9:00)		非宿泊日に実施

(3) 施設保全業務

ア 小破修繕の実施

項目	実施	対象・範囲	内 容
	5月	売店横外トイレ男子便器修理	自動流水機器の交換
	7月	機械室給湯ボイラー配管部分	ボイラー膨張タンク等交換
	8月	210号室空調(エアコン)	パッケージエアコンの修理
	8月	厨房食器乾燥機	乾燥機の故障、部品交換ほか
	2月	厨房裏雑排水ポンプ	故障による交換工事(2基中の1基交換)

2023年度 「野島青少年研修センター」 収支予算書及び報告書

収入の部						(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	81,113,000	1,602,000	82,715,000	82,715,000	0	横浜市、特定天井工事に伴う減収分
利用料金収入	13,814,000		13,814,000	9,920,150	3,893,850	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	4,965,000		4,965,000	3,529,400	1,435,600	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	400,000	0	400,000	262,627	137,373	
印刷代	20,000		20,000	1,170	18,830	利用者用コピー機収入
自動販売機手数料	300,000		300,000	188,430	111,570	自販機、売店賃料、電気料金含む
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他（ラントリ-他収入）	80,000		80,000	73,027	6,973	コインランドリー収入、保険戻り
収入合計	100,292,000	1,602,000	101,894,000	96,427,177	5,466,823	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	39,340,000	0	39,340,000	37,202,245	2,137,755	
給与・賃金	32,251,000		32,251,000	30,763,834	1,487,166	
社会保険料	4,127,000		4,127,000	3,878,689	248,311	
通勤手当	1,100,000		1,100,000	729,710	370,290	
健康診断費	70,000		70,000	35,113	34,887	
勤労者福祉共済掛金	42,000		42,000	36,000	6,000	
退職給付引当金繰入額	1,750,000		1,750,000	1,758,899	△ 8,899	
事務費	2,060,000	0	2,060,000	2,677,266	△ 617,266	
旅費	100,000		100,000	82,593	17,407	
消耗品費	1,000,000		1,000,000	1,357,109	△ 357,109	利用者用トイレトーパー、洗剤、蛍光灯等の施設管理消耗品を含む
会議賄い費	20,000		20,000	0	20,000	
印刷製本費	50,000		50,000	0	50,000	
通信費	150,000		150,000	447,243	△ 297,243	電話、インターネット ほか
使用料及び賃借料	300,000	0	300,000	255,540	44,460	
横浜市への支払分	300,000		300,000	255,540	44,460	目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	30,000		30,000	0	30,000	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	200,000		200,000	136,500	63,500	
職員等研修費	20,000		20,000	17,096	2,904	負担金
振込手数料	30,000		30,000	42,295	△ 12,295	
リース料	150,000		150,000	249,960	△ 99,960	コピー機リース、ZOOM使用料
手数料	0		0	83,930	△ 83,930	公用車点検整備代行手数料
地域協力費	0		0	5,000	△ 5,000	野島町内会お祭り
事業費	4,600,000	0	4,600,000	3,494,953	1,105,047	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	4,500,000		4,500,000	3,494,953	1,005,047	事業アルバイト賃金含む
自主事業費	100,000		100,000		100,000	
管理費	50,022,000	0	50,022,000	50,014,751	7,249	
光熱水費	15,100,000	0	15,100,000	13,317,295	1,782,705	光熱水費増と工事に伴う制限を反映
電気料金	6,800,000		6,800,000	6,128,929	671,071	
ガス料金	5,000,000		5,000,000	3,751,352	1,248,648	
水道料金	3,300,000		3,300,000	3,437,014	△ 137,014	
清掃費	12,368,000		12,368,000	7,514,073	4,853,927	日常、定期、その他清掃
修繕費	1,500,000		1,500,000	1,922,995	△ 422,995	
機械警備費	204,000		204,000	224,400	△ 20,400	セコム
設備保全費	13,800,000		13,800,000	13,487,142	312,858	
空調衛生設備保守	3,014,000		3,014,000	2,348,500	665,500	吸収冷温水機関連、ヒートポンプエアコン関連
消防設備保守	260,000		260,000	286,000	△ 26,000	
電気設備保守	5,760,000		5,760,000	6,218,080	△ 458,080	設備管理費
害虫駆除清掃保守	210,000		210,000	231,000	△ 21,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	4,556,000		4,556,000	4,403,562	152,438	ボイラー、自家発電、ろ過器、中央監視盤、EV、環境衛生 植栽ボラ
共益費	7,050,000		7,050,000	13,548,846	△ 6,498,846	ゴミ処理委託、リネン(汚損含む)、マット交換 一般管理費、夜勤警備費
公租公課	3,000,000	0	3,000,000	1,212,200	1,787,800	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	3,000,000		3,000,000	1,200,000	1,800,000	
印紙税	0		0	12,200	△ 12,200	
その他（ ）	0		0	0	0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記	1,270,000	0	1,270,000	1,017,767	252,233	
本部分	270,000		270,000		270,000	
当該施設分	1,000,000		1,000,000	1,017,767	△ 17,767	社労士、税理士謝金、会計システム保守委託費
二-ズ対応費	0	0	0	755,700	△ 755,700	フリーWi-Fi設置費用
支出合計	100,292,000	0	100,292,000	96,374,882	3,917,118	
差引	0	1,602,000	1,602,000	52,295	1,549,705	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支	0			0		
管理許可・目的外使用許可収入				188,430		
管理許可・目的外使用許可支出				255,540		
管理許可・目的外使用許可収支	0			△ 67,110		

1. 宿泊・日帰り利用状況

月	開館 日数	宿泊 可能 日数	宿泊 利用 日数	利用 日数	点検 日数
4	30	27	12	21	2
5	31	27	23	26	3
6	30	27	26	27	2
7	31	29	25	28	2
8	31	27	23	23	3
9	30	27	24	28	2
10	31	28	18	24	2
11	30	27	9	14	2
12	28	23	9	15	3
1	28	25	8	15	2
2	22	18	5	12	2
3	31	27	14	20	3
計	353	312	196	253	28

団体数	宿泊利用			団体数	日帰り利用		
	利用人数				利用人数		
	男	女	計		男	女	計
15	426	296	722	21	227	289	516
32	1,042	891	1,933	16	429	474	903
32	1,201	1,075	2,276	19	447	499	946
43	1,272	1,237	2,509	21	456	545	1,001
54	1,142	984	2,126	8	78	121	199
32	1,081	913	1,994	13	201	379	580
21	812	776	1,588	11	42	171	213
17	354	357	711	13	151	284	435
12	298	140	438	16	189	216	405
12	229	124	353	12	131	199	330
7	95	55	150	10	73	159	232
24	245	447	692	13	99	365	464
計	8,197	7,295	15,492	173	2,523	3,701	6,224

団体数	合計		
	利用人数		
	男	女	計
36	653	585	1,238
48	1,471	1,365	2,836
51	1,648	1,574	3,222
64	1,728	1,782	3,510
62	1,220	1,105	2,325
45	1,282	1,292	2,574
32	854	947	1,801
30	505	641	1,146
28	487	356	843
24	360	323	683
17	168	214	382
37	344	812	1,156
計	10,720	10,996	21,716

2. 宿泊利用状況(形態別)

月	A 青少年育成活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	5	167	147	314
5	8	122	154	276
6	7	132	85	217
7	22	465	323	788
8	30	729	684	1,413
9	10	208	248	456
10	8	157	283	440
11	10	144	180	324
12	6	103	87	190
1	8	115	105	220
2	7	95	55	150
3	20	224	346	570
計	141	2,661	2,697	5,358

月	B 体験学習(学校利用)			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	5	129	106	235
5	17	710	688	1,398
6	23	1,043	973	2,016
7	12	593	562	1,155
8	0	0	0	0
9	18	810	610	1,420
10	13	655	493	1,148
11	5	165	156	321
12	1	14	17	31
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	94	4,119	3,605	7,724

月	C 指導者研修活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	1	16	11	27
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	1	8	10	18
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	1	9	10	19
1	1	6	13	19
2	0	0	0	0
3	1	6	1	7
計	5	45	45	90

月	D 学校・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	4	120	22	142
5	5	163	19	182
6	0	0	0	0
7	4	101	123	224
8	13	296	182	478
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	1	21	2	23
12	4	172	26	198
1	3	108	6	114
2	0	0	0	0
3	2	0	65	65
計	36	981	445	1,426

各月人数総計
722
1,933
2,276
2,509
2,126
1,994
1,588
711
438
353
150
692
15,492

月	E 地域・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	1	10	21	31
5	1	31	19	50
6	0	0	0	0
7	5	113	229	342
8	11	117	118	235
9	3	55	45	100
10	0	0	0	0
11	1	24	19	43
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	1	15	35	50
計	23	365	486	851

月	F 職域・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	1	6	10	16
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	1	6	10	16

月	G 行政主催事業			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	0	0	0	0

月	H 障害児・者活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	1	20	7	27
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	1	20	7	27

3. 宿泊利用状況(階層別)

月	団体数	幼児			小学生			中学生			高校生			青年			一般			各月 人数計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4	15	12	9	21	138	118	256	14	13	27	145	24	169	46	35	81	71	97	168	722
5	32	3	6	9	681	643	1,324	38	46	84	171	31	202	18	25	43	131	140	271	1,933
6	32	0	0	0	1,003	895	1,898	25	2	27	22	12	34	31	36	67	120	130	250	2,276
7	43	26	22	48	887	819	1,706	72	84	156	47	51	98	20	29	49	220	232	452	2,509
8	54	88	53	141	416	348	764	48	52	100	277	185	462	57	61	118	256	285	541	2,126
9	32	20	17	37	757	538	1,295	71	59	130	14	16	30	47	52	99	172	231	403	1,994
10	21	16	29	45	499	403	902	89	55	144	29	38	67	22	38	60	157	213	370	1,588
11	17	4	5	9	245	224	469	1	7	8	30	27	57	14	24	38	60	70	130	711
12	12	0	0	0	64	60	124	10	7	17	139	29	168	6	7	13	79	37	116	438
1	12	1	4	5	66	61	127	0	2	2	115	14	129	9	10	19	38	33	71	353
2	7	3	1	4	57	28	85	1	2	3	6	1	7	4	6	10	24	17	41	150
3	24	14	12	26	128	183	311	15	58	73	25	61	86	20	15	35	43	118	161	692
計	301	187	158	345	4,941	4,320	9,261	384	387	771	1,020	489	1,509	294	338	632	1,371	1,603	2,974	15,492

4.日帰り利用状況(利用形態別)

月	A 青少年育成活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	5	34	44	78
5	3	5	4	9
6	6	21	41	62
7	11	104	108	212
8	6	76	63	139
9	10	198	296	494
10	7	38	72	110
11	6	75	100	175
12	8	96	108	204
1	7	123	91	214
2	5	53	47	100
3	8	87	260	347
計	82	910	1,234	2,144

月	B 体験学習			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	6	126	108	234
5	8	373	348	721
6	8	408	352	760
7	6	349	342	691
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	2	68	81	149
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	30	1,324	1,231	2,555

月	C 指導者研修活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	4	21	36	57
5	2	48	29	77
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	2	18	20	38
1	1	6	13	19
2	0	0	0	0
3	1	8	2	10
計	10	101	100	201

月	D 学校・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	2	72	0	72
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	2	72	0	72

各月人数総計
516
903
946
1,001
199
580
213
435
405
330
232
464
6,224

月	E 地域・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	3	3	77	80
5	3	3	93	96
6	5	18	106	124
7	4	3	95	98
8	2	2	58	60
9	3	3	83	86
10	4	4	99	103
11	5	8	103	111
12	4	3	88	91
1	4	2	95	97
2	5	20	112	132
3	4	4	103	107
計	46	73	1,112	1,185

月	F 職域・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	0	0	0	0

月	G 行政主催事業			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	3	43	24	67
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	3	43	24	67

月	H 障害児・者活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	0	0	0	0

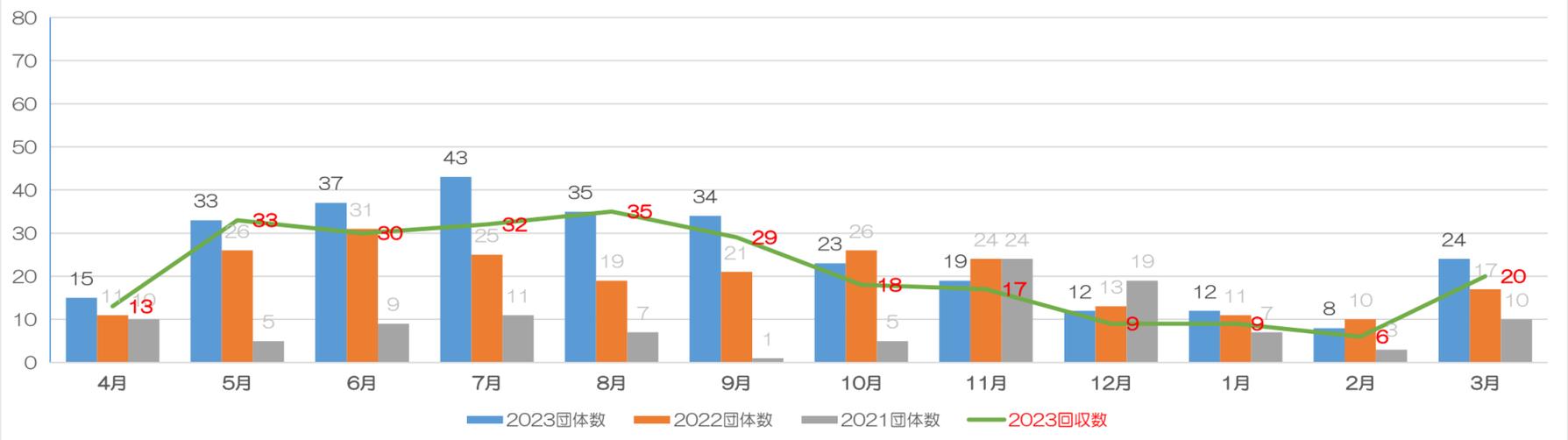
5.日帰り利用状況(階層別)

月	団体数	幼児			小学生			中学生			高校生			青年			一般			各月 人数計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4	21	10	8	18	91	78	169	6	1	7	1	4	5	32	36	68	87	162	249	516
5	16	0	0	0	336	310	646	0	0	0	0	0	0	18	17	35	75	147	222	903
6	19	0	0	0	372	318	690	0	0	0	0	0	0	22	28	50	53	153	206	946
7	21	0	0	0	379	375	754	0	0	0	3	8	11	16	13	29	58	149	207	1,001
8	8	0	0	0	33	38	71	5	2	7	6	4	10	1	2	3	33	75	108	199
9	13	22	24	46	72	95	167	17	11	28	23	23	46	14	8	22	53	218	271	580
10	11	0	2	2	11	15	26	1	7	8	2	11	13	8	8	16	20	128	148	213
11	13	2	1	3	97	107	204	4	5	9	2	5	7	6	15	21	40	151	191	435
12	16	0	1	1	53	65	118	4	8	12	53	4	57	13	14	27	66	124	190	405
1	12	3	5	8	62	27	89	0	2	2	8	7	15	3	6	9	55	152	207	330
2	10	3	2	5	27	17	44	1	1	2	1	5	6	1	6	7	40	128	168	232
3	13	11	15	26	28	131	159	9	30	39	1	13	14	5	6	11	45	170	215	464
計	173	51	58	109	1,561	1,576	3,137	47	67	114	100	84	184	139	159	298	625	1,757	2,382	6,224

6.日帰り利用状況(部屋別件数)

月	第一研修室				第二研修室 全 面				第二研修室 半 面				第三研修室				第一和室				第二和室			
	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外
4	2	1	2		4	4	5		1	0	0		1	0	1		0	0	0		0	0	0	
5	1	0	2		2	7	3		0	0	0		1	0	0		0	0	0		0	0	0	
6	2	1	0		2	6	5		1	0	0		1	1	0		0	0	0		0	0	0	
7	1	1	2		6	5	3		2	0	0		0	0	1		0	0	0		0	0	0	
8	1	2	0		2	0	3		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
9	2	0	0		5	4	0		1	0	0		0	0	1		0	0	0		0	0	0	
10	1	1	1		1	4	0		2	0	0		0	0	0		1	0	0		0	0	0	
11	3	0	2		2	3	0		2	0	0		1	0	0		0	0	0		0	0	0	
12	2	1	2		4	2	0		2	0	0		2	1	0		0	0	0		0	0	0	
1	3	1	1		2	2	0		3	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
2	3	0	1		0	4	0		2	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
3	4	3	1		0	0	1		2	0	0		0	2	1		0	0	0		0	0	0	
計	25	11	14	0	30	41	20	0	18	0	0	0	6	4	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0

■利用団体数とアンケート回収数



■ご利用いただいた学校・団体についてお聞きます。

○学校・団体の所在地

①横浜市	202	80.5%
②神奈川県内	25	10.0%
③県外	22	8.8%
無回答	2	0.8%
* 251		0

中央	53	西部	14	北部	13	南部	105	その他	17				
川崎	0	横須賀・三浦	13	県央・相模原	1	湘南	6	足柄上	0	西湘	0	その他	5
北海道・東北	0	関東・甲信越	15	東海・北陸	5	近畿	0	中国・四国	0	九州・沖縄	0	その他	2

○団体の種類

①青少年団体	79	32.0%
②学校等利用	90	36.4%
③青少年育成団体	15	6.1%
④学校サークル	18	7.3%
⑤地域サークル	22	8.9%
⑥職域サークル	3	1.2%
⑦行政関係	1	0.4%
⑧障害児・者団体	1	0.4%
⑨その他	18	7.3%
* 247		

小学校4年	20	小学校5年	1	小学校個別支援	5	小学校その他	38	中学校	6	高等学校	8	その他	12
-------	----	-------	---	---------	---	--------	----	-----	---	------	---	-----	----

○来所回数

①はじめて	48	19.8%
②2回目	21	8.6%
③3回目	14	5.8%
④それ以上	141	58.0%
⑤わからない	19	7.8%
* 243		

4~6回	15	7~9回	3	10~15回	15	それ以上	4	回数無答	104
------	----	------	---	--------	----	------	---	------	-----

○来所のきっかけ

①インターネット	64	30.2%
②知人からの紹介	50	23.6%
③地域コミュニティ誌	1	0.5%
④その他	97	45.8%
212		

当センターHP	24	他団体HP	0	その他	9	無記入	32
---------	----	-------	---	-----	---	-----	----

いつも利用	16
-------	----

○利用した理由

①来所が容易	130	16.8%
②準備したプログラムの実施が可能	56	7.3%
③地域の歴史が古い	6	0.8%
④自然が豊富	92	11.9%
⑤利用料金が適当	147	19.0%
⑥プログラム提供があるから	35	4.5%
⑦施設が充実している	92	11.9%
⑧施設がきれい	99	12.8%
⑨職員の対応がよい	94	12.2%
⑩他施設の予約がとれなかった	7	0.9%
⑪その他	14	1.8%
772		

○成長を感じる場面

①多くあった	129	53.5%
②あった	100	41.5%
③どちらともいえない	12	5.0%
④あまりなかった	0	0.0%
⑤なかった	0	0.0%
241		

○利用目的の達成度

①達成した	170	69.7%
②ある程度達成した	66	27.0%
③どちらともいえない	7	2.9%
④あまり達成しなかった	1	0.4%
⑤達成しなかった	0	0.0%
244		

目的達成率： 96.7%

○利用した事があるほかの施設

①野外活動センター	62	24.7%
②上郷森の家	68	27.1%
③少年自然の家	36	14.3%
④ふれあいの村	111	44.2%
⑤その他	11	4.4%
288		

三ツ沢	37	くろがね	12	こども自然公園	37	無記入	4
-----	----	------	----	---------	----	-----	---

赤城	30	南伊豆	10	無記入	3		
三浦	58	足柄	43	愛川	68	無記入	6

■申込方法・事前打合せ会についてお聞きます。

○申込方法

①とても分かりやすかった	115	47.7%
②分かりやすかった	117	48.5%
③どちらともいえない	8	3.3%
④分かりにくかった	1	0.4%
⑤とても分かりにくかった	0	0.0%
	241	
評 価		4.4

○事前打合せ（内容）

①とてもよかった	114	47.1%
②よかった	89	36.8%
③ふつう	20	8.3%
④あまりよくなかった	2	0.8%
⑤よくなかった	0	0.0%
⑥参加していない	17	7.0%
	242	
評 価		4.4

○事前打合せ（日時）

①とてもよかった	101	41.7%
②よかった	86	35.5%
③ふつう	33	13.6%
④あまりよくなかった	3	1.2%
⑤よくなかった	2	0.8%
⑥参加していない	17	7.0%
	242	
評 価		4.2

○オンライン打合せ

①できるだけオンラインを希望する	58	26.9%
②場合によって選択する	123	56.9%
③できるだけ対面を希望する	35	16.2%
④その他	0	0.0%
	216	

■センターで提供しているプログラムについてお聞きます。

○体験プログラム

①活動に取り入れた	83	36.9%
②知っていたが活動に取り入れなかった	129	57.3%
③あることを知らなかった	13	5.8%
	225	

■全般についてお聞きます。

○職員の対応

①とてもよかった	200	81.0%
②よかった	43	17.4%
③ふつう	3	1.2%
④あまりよくなかった	1	0.4%
⑤よくなかった	0	0.0%
	247	
評 価		4.8

○設備・備品

①とてもよかった	177	71.7%
②よかった	61	24.7%
③ふつう	7	2.8%
④あまりよくなかった	2	0.8%
⑤よくなかった	0	0.0%
	247	
評 価		4.7

○清掃

①とてもよかった	187	76.6%
②よかった	52	21.3%
③ふつう	5	2.0%
④あまりよくなかった	0	0.0%
⑤よくなかった	0	0.0%
	244	
評 価		4.7

○また利用したいか

①ぜひ利用したい	191	77.6%
②利用したい	46	18.7%
③どちらともいえない	8	3.3%
④あまり利用したくない	1	0.4%
⑤もう利用したくない	0	0.0%
	246	
評 価		4.7

○当センターの総合評価

5点	183	75.3%
4点	56	23.0%
3点	4	1.6%
2点	0	0.0%
1点	0	0.0%
	243	
評 価		4.7

総合評価：	4.74	98.3
	/5.00	/100

2024年度利用者アンケート コメント集（一部抜粋）

【一般利用団体】

■気になる点や良かった点・改善してほしい点等ございましたらご記入ください。

- 1 丁寧に対応して下さりありがとうございました。次回も利用させていただけたら幸いです。
- 2 特にないが、バスの駐車場が遠いのが残念。
- 3 このようなきれいで使用しやすい施設を提供していただき、ありがとうございました。
- 4 いろいろと丁寧に対応していただきありがとうございました。急な変更も受け入れてもらいありがたかったです。
- 5 次回、コインランドリーを使わせていただけるような海プロをやりたいと思います！
- 6 炊飯器を新しいものにしていただけると、間違えることなくできて良いかと思えます。
- 7 この度、初めて当施設を利用させていただいたのですが、施設自体きれいで清掃もされており、快適に利用でき大変良かったです。
- 8 チーム内の団結を更に強固なものに出来、全員満足しました。スタッフの皆様本当にありがとうございました。
- 9 調理器具を新しくしてほしい。木べらがもう少し柄が長いものの方がいいと思った。冷蔵庫の下のゴミブリホイホイは見えない所に置いてほしい。
- 10 うるさくなりすみませんでした。今年も気持ちよく、利用させていただきました。ありがとうございました。
- 11 清掃が行き届いていて、すごく快適に過ごせました。また利用したいです。
- 12 綺麗な施設でとても使いやすかったです。子どもたちに、公共施設を小さい頃から利用する楽しさ、心得を体と心で学んでほしいので、また利用したい
- 13 今回、日帰り者が多く利用代も支払わず大変ご迷惑をおかけしました。次回からもう少し全体アナウンスしご迷惑をおかけしないようにします。
- 14 時間等とても柔軟に対応して頂き助かりました。親切・笑顔の対応ありがとうございました。
- 15 残暑の残る暑い日だったのでビジターホールでの入所式の際エアコンを入れておいてほしかったです。
- 16 飲酒について、完全に禁止するのではなく、以前のように乾杯1杯程度、節度のある飲み方を許容してほしい。
- 17 突然の人数増にも心良く対応してくださり、とてもありがたかった。打合せや質問への対応もすばやくて助かった。
- 18 色々ありがとうございました。以前あったプログラム「野島カレー」の復活を希望します。（とてもおいしく、体験としてもよかったです。）
- 19 職員の方から色々な事をアドバイスしていただき助かりました。私達の知らない知識や技術をもっと知りたいと思います。今後も利用したいと思います。
- 20 時間を限ってもいいので反省会にアルコールが欲しい。
- 21 ご無理を申しました点等が多々あったかと思いますが、快く対応していただきありがとうございました。
- 22 年配の男性のあいそが悪く残念でした。何かご迷惑でしたでしょうか？他の職員の方は明るく対応して頂きありがとうございました。
- 23 厨房の調理器具は子どもたちの調理実習想定なら設備が足りていないと感じた。食事の調理例があると良い（ホームページに）。
- 24 部屋でもWiFiを使いたいです。シャワーの水圧をもう少し強くしてほしいです。
- 25 研修設備が整っていて、充実した活動が出来ました。大型モニターが、もう一台あると便利でした。
- 26 初めてでしたが周囲からの評判のとおり利用しやすい施設でした。ありがとうございました
- 27 一般的な公共施設では例えば14時の利用なら14時に入所式ができるように対応してもらっていますので、検討お願いしたいです。
- 28 職員の方の対応がとても親切で、とても快適に過ごさせていただきました。ありがとうございました。

【職員所感】

職員への対応に対する良い評価を沢山いただくことができました。団体の特性に応じ対話を重ね丁寧かつ柔軟に対応した結果だと感じます。今後も団体の活動が充実し、団体活動の楽しさを感じてもらえるよう努めていきたいです。一方、職員への対応に差を感じる意見が何件ありました。ご意見は真摯に受け止め、職員間の情報共有を徹底し利用者とのトラブルが生じないように努めていきます。利用者から出された要望にはプライオリティが高い順から随時対応していきたいと思えます。

次年度も利用者の目線となり利用団体に「利用しやすい」「活動しやすい」と思われるよう取り組んでいきたいと思えます。

【宿泊体験学習利用校】

■気になる点や良かった点・改善してほしい点等ございましたらご記入ください。

- 1 生徒の自主的な活動を仕組むことができありがたいです。お世話になりました。
- 2 事前打合せの際に伺っていた内容と少々異なる点がありましたが、当日の指示が丁寧だったため、スムーズに活動することができた。
- 3 柴口の駐車場からバスを降りてシーサイドラインに乗らなければいけないのが金銭面、時間などで負担になりました。
- 4 掃除の仕方は事前に分かると思いました。
- 5 交通手段がバスと電車になってしまうので近くの駐車場に大型バスが入れるようにしていただけたらありがたいです。
- 6 雨プロ、駐車場、事前の相談でスタッフによって言っていることがかなりちがう。当日の対応はとてもよかった。
- 7 バスの乗降が、海の公園になってしまったことが残念でした。気になる点を何回も電話した時に丁寧に対応してくださりありがとうございました。
- 8 バスが野島に入ってこれずシーサイドラインを使ったり大きい荷物を別で運ぶのが大変だった
- 9 来所が困難に（駐車ができない）になってしまったことが、とても残念です。なかなか利用しにくくなってしまいました。
- 10 やはり、キャンプファイヤーをやりたい気持ちがつよいです。（公園のファイヤー場を使えるようにしてほしい）
- 11 バスの降車場所が遠くなった点が今後の活動の際に心配な所です。今回は交通機関できました。
- 12 職員の方の対応がとても丁寧でした。あしなご飯もおいしく食事の面でも良かったです。
- 13 施設や職員の方の対応は良かったのですが、障害のある児童の場合は施設の近くにバスを駐車できなくなったことが大変残念です。
- 14 体験プログラムの準備をしていただきありがとうございました。みんなで楽しめました。お伺いしていた流れでは、最初説明していただき活動でしたが、当日職員にお声かけしなければ説明してもらえない形でした。事前に始めから終わりまでの流れを詳しく教えていただけたかったです。
- 15 バス一本で行けないのはつらい…です。施設には不満はないです。ありがとうございました。

【職員所感】

学校からは「センター近隣で大型バスでの乗降ができなくなった」事に対するコメントが多くありました。時間面、費用面の負担が多くなるという意見も多く、大規模団体に対する交通手段の改善は今後も課題として残ります。この件に関しては、継続して改善策を探していきたいと思えます。また、宿泊体験学習における体験プログラムについて、手続き、当日の指導、雨天時の対応に関して認識の相違があったことを指摘されています。先生方と職員との間に認識の相違（特にイメージの相違）が生じないように、視覚的にもイメージできるように動画による事前確認や説明が行えるよう工夫していきたいと思えます。

学校利用においても、引き続き丁寧かつ柔軟な対応を心がけ、円滑な活動となるよう努めていきたいと思えます。